

平成 26年7月3日

第9回 市民公開講座を開催しました。

「気になる眼の病気」

「白内障は加齢に伴い発症。治療は手術。医師に相談しましょう。」

「点眼のコツは、鏡を見ながら下まぶたを下げて行うこと。量は一滴。」



多くの方が参加しました

平成 26年5月31日（土）、当院南館8階会議室で第9回市民公開講座を開催しました。

当日は晴天に恵まれ、114名の参加がありました。「白内障・緑内障って？」では、実物の眼内レンズに触わり、手術のビデオを見る事で手術がどのように行われるのかをイメージすることができました。

「点眼薬の正しい使用方法」では、眼科の診察室で質問が多い薬液の違いや、点眼方法を説明していました。参加者自身が聞きたいことを質問できるように講演

の後は、質問時間を多めにとりました。

講演終了後のアンケートでは「実際にレンズや手術のビデオみて不安がなくなった」と手術に対し前向きな声がありました。その反面、「画面が見えにくい」との声もありました。これらの意見は今後の参考にさせていただきます。ありがとうございました。

なお会場の都合上、希望者全員にご参加いただけなかったことをお詫び申し上げます。

次回：第10回 市民公開講座 9月27日（土）午後2時

テーマ「がんについての気になるお話」



参加方法は、院内ポスター、ちらし、ホームページ、新聞等でお知らせいたします。申し込みは7月3日(木)から開始しています。みなさまのご参加をお待ちしております。



皆さんと視野検査をしました



講師 眼科部長 古川先生

